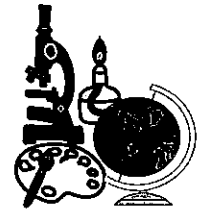


生き抜く力を育む「確かな学力」の向上

～ 学級・学習集団づくりを核として～



平成25年3月 福島県教育庁県北教育事務所

やがて独り立ちする子どもたちに生き抜く力を…

震災から2年が経ち、ふくしまの再生や復興に向けて様々な取組みが行われていますが、まだ問題や課題が多くあります。子どもたちには、変化の激しいこれからの社会を生きるために必要な「生きる力」はもちろん、震災による様々な問題や課題に対応しながらも自立的に生きる力、すなわちこれからの社会を生き抜く力を身に付けさせることが大切です。私たちは、福島県総合計画にある基本目標を踏まえつつ、やがて独り立ちする子どもたちに社会を生き抜く力を身に付けさせるために、「学級・学習集団づくり」を中心に「確かな学力の向上」「豊かな人間性・社会性の育成」「健やかな体の育成」のバランスのとれた「未来を拓く県北の教育」を推進していきます。

「生き抜く力について」

- ◎ 福島県教育分野主要施策（福島県総合計画「ふくしま新生プラン」教育分野 より）
「知・徳・体のバランスのよい育成と生き抜く力をはぐくむ教育を進めます」
- ◎ 義務教育の目標についての基本的な考え方に関する意見（平成17年1月 文部科学省 初等中等教育分科会の審議のまとめ より）
人間が、人間として生涯にわたって生き抜く力を育成する基礎教育が義務教育の目的であり、具体的には…
- ◎ 今後の教育行政の方向性（平成24年4月 文部科学省 初等中等教育分科会 より）
社会を生き抜く力の養成 ～多様で変化の激しい社会での個人の自立と協働～



やがて独り立ちする子どもたちに生き抜く力の育成

